

地区	市町村	各市町村の学校図書館に関する具体的方策や、行政からのサポートについてお答えください。 (たとえば、学校司書の配置についてなど)
◆豊能	豊中市	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館専任職員（学校司書）の配置 ・とよなかブックプラネット事業による支援 ・「とよなか読書活動支援システム（蔵書管理・情報共有掲示板・授業活用データベース）」の運用 ・学校、公共図書館、教育センター間の週二回の物流便の運行 ・学校図書館支援ライブラリーにおける調べ学習サポートパックや教員用図書の貸出
	池田市	<ul style="list-style-type: none"> ・各校1名の専任司書の配置（市費アルバイト） ・勤務時間内における研修会参加への配慮 ・3市2町の公立図書館と連携し、広域での利用を可能にしている。
	箕面市	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館司書は小中学校とも全校配置
	豊能町	<p>町内の小学校4校、中学校2校にそれぞれ学校司書が配置されている。 配置時間は、小学校5時間、中学校6時間</p>
	能勢町	<ul style="list-style-type: none"> ・学校司書の配置なし。
◆三島	吹田市	<ul style="list-style-type: none"> ・読書活動支援者が小学校2校に1人、中学校3校に1人配置 ・次年度から全校配置になる予定
	摂津市	<ul style="list-style-type: none"> ・12学級以上の学校に学校司書を配置 ・小中学校15校に読書サポーター1名ずつ、配置。 ・小学校10校の全児童に「読書ノート」を配布
	茨木市	<p>図書館支援員の全校配置</p>
	高槻市	<ul style="list-style-type: none"> ・市内小学校41校に図書館支援員の配置（市費、週4日） ・中学校18校に読書支援員の配置（市費、週4回） ・公立図書館との連携。
	島本町	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校図書館担当職員（2名） ・中学校図書館担当職員（2名）が配置された。
◆北河内	守口市	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館司書（有償ボランティア）を各中学校区に1名配置している。（8中学校区）
	枚方市	<p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19中学校区のうち3中学校区が枚方市の図書館教育の研究指定校になり、各校区に1名の司書の配置を受けている。 （中学校での勤務を基本とし、小学校での勤務は校区ごとに決定） <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共図書館から図書の団体貸し出しを行っている。 ・3中学校区に学校司書を配置している。
	寝屋川市	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度、寝屋川市子ども読書活動推進計画策定委員会が開催されている。 <p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書購入費を支給されている。各校で司書免許を持った教員に口頭発令を行っている。 <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年図書費を支給されているが、充分ではない。司書も配置されず、各校で司書免許を持った教員がそれにあたる。
	大東市	<p>小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月2回、市立図書館から派遣していただき、本の貸し出し業務や整理をしてもらっている。 ・学校規模に応じて毎年図書購入費 <p>中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度より夏休み中に市内中学校の担当者の連絡会が持たれるようになった。 ・学校司書の配置はない。（27年度は1校のみ司書が配置された） ・学校ごとに大東市より「図書購入予算」が配当されている。
	門真市	<p>学校図書館司書については、27年度1名増員され、合計4名で、市内小・中学校8校へ配置されています。学校図書館司書については、市教育委員会が学期に1回連絡会を開催し、情報交換等を行っています。</p> <p>また、市立図書館との連携も進めています。</p> <p>司書の配置のない学校図書館につきましては、図書担当者や司書教諭が中心となって、学校図書館の運営を行っています。</p>
	四條畷市	<ul style="list-style-type: none"> ・図書購入費（小学校：385～857千円 中学校：715～816千円）学校規模に応じて ・各小中学校に学校司書免許を持つ図書担当者が1名以上配置（専任教諭はいない）
	交野市	<p>①学校司書は市全体で3名おり、4校（1校あたり週2～3日）に学校司書が配置されている。</p>

地区	市町村	各市町村の学校図書館に関する具体的方策や、行政からのサポートについてお答えください。 (たとえば、学校司書の配置についてなど)
◆中河内	東大阪市	<ul style="list-style-type: none"> WIN書庫を活用した学校図書館蔵書管理システムの運用 小学校における学校間での図書交換
	八尾市	<ul style="list-style-type: none"> 各小学校に週16時間、中学校には週8時間、図書館サポーターが配置されている。 市立図書館からの長・短期貸し出しを利用してきており、また、市立図書館図書のネットによる検索、予約、新着図書の紹介など、連携を進めている最中である。
	柏原市	<ul style="list-style-type: none"> 読み聞かせのボランティアが派遣されている。 柏原市立図書館との連携 ① 市立図書館に講師となっていただき本市の図書館教育部会の教員が講演を受けた。 A図書館長による図書館の紹介 B図書館(司書)による魅力ある図書の展示の仕方 C図書の修繕方法並びにブックカーのかけ方(実技講習) D質疑応答(整理の仕方等)
◆南河内	松原市	<ul style="list-style-type: none"> 各小中学校に、学校図書室ボランティアが配置されている
	藤井寺市	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度から学校司書が配置 保護者によるボランティア(ブックママ)による図書室の環境整備や読み聞かせ
	羽曳野市	<ul style="list-style-type: none"> 学校司書が配置されている(少人数校1校除く) 公共図書館とネットワークで、情報のやりとり(蔵書のあるなし) 連絡車が、1年に80回、学校間と公共の資料を運んでくれる
	富田林市	<ul style="list-style-type: none"> 「富田林子ども読書活動推進計画」が策定されている 司書資格を持つ「学校図書館教育支援員」が全校に配置され、教員と連携して、読書活動や調べ学習の発展・充実に努めている 交付金・ふるさと寄付金を活用し、学校図書館の蔵書の充実・エアコン設置などを行っている
	河内長野市	<ul style="list-style-type: none"> 学校司書が配置されている 市立図書館から、学習支援図書の貸し出しや配送を行ってもらっている
	大阪狭山市	<ul style="list-style-type: none"> 各校に、常駐の学校司書が配置されている
	東部ブロック	<p>太子町…ボランティア(ブックママ)による図書室の環境整備や読み聞かせ 河内町…平成27年度より図書館司書(町に2人)の配置 千早赤坂村…ホームリーディングの予算より児童用図書の購入 ボランティアによる放課後図書室開放(週1回)</p>
◆泉北	堺市	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館サポーターの全校配置(年間80回) 全児童・生徒への「読書ノート」の配布 研究校の学校図書館職員の巡回訪問 市立図書館による団体貸し出しの実施(運搬も行う)、子ども読書の日の読み聞かせ、図書館見学の実施
	泉大津市	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校に図書館司書を各1名配置。雇用形態は有償ボランティア。週4日午前中勤務。
	和泉市	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館支援司書を各校に1名配置している。
	高石市・忠岡町	<ul style="list-style-type: none"> 学校司書の配置、学校図書館サポーターの活動内容や人数は学校によって異なる。

地区	市町村	各市町村の学校図書館に関する具体的方策や、行政からのサポートについてお答えください。 (たとえば、学校司書の配置についてなど)
◆泉南	岸和田市	<p>○ 小学校24校に2校に1人図書館コーディネーターが、週に2日、合計12時間ずつ配置されている。主に、読み聞かせ・ブックトーク・本の紹介・選書・本の貸し出し や返却・本の整理や修理等の活動をしてきている。この週に2日、合計12時間ずつ配置により、児童の読書活動の幅も広がり利用も増えている。常時配置を希望している。</p> <p>○ 必要に応じて、岸和田市立図書館から本の貸し出し</p> <p>○ 地域によっては、岸和田市立図書館からなかよし号巡回</p> <p>○ 中学校では、全校11校とも、週に1回ずつコーディネーターが配置され、図書室の整備や本の整理やお知らせの掲示・新刊の搬入などの活動をしてきている。1人のコーディネーターが3校～4校を週1回6時間で担当している。</p> <p>○ 小学校に比べ、生徒と関わる時間が少ない。図書館コーディネーターたちは、「図書室に来る生徒はとてもかわいい。」との感想を持ってきている。週に1回ではなく、毎日ではなくとも、週3回ぐらい配置されるとありがたい。</p>
	貝塚市	・学校図書館司書の配置なし
	泉佐野市	・学校図書館司書の配置（小中学校に週1回配置）
	泉南市	・学校図書館司書の配置 泉南市で2名
	阪南市	<p>・ 平成27年度については、学校司書を9名採用し、市単費で全小中学校に配置している。</p> <p>・ 読書センターの機能充実だけでなく、学習センター・情報センターとしての環境整備を今後進めていくために、今後の小中学校の統廃合に合わせて、1校1名配置を目指している。</p> <p>・ 全小中学校に「よみうりKODOMO新聞」、全中学校に「よみうり中学生新聞」の配置、日刊紙各学級数分の配置</p>
泉南郡	<p><熊取町> ・学校図書館司書の配置（全校に1名非常勤の配置） ・連絡会を月1回開催</p> <p><田尻町> ・学校図書館司書の配置（全校に配置）</p> <p><岬町> ・学校図書館司書の配置（3小に1人）</p>	